



Lambeth Conference

アングリカン主教の皆様に向けた発表

2021年4月27日

Lambeth Conference への旅がオンラインで始まります。これは、2021年にバーチャルで実施される一連の「主教対話」で、2022年のLambeth Conferenceの準備のために行われるものです。



Lambeth Conference は今のところ 2022 年夏に開催される予定となっております。2021 年はこのイベントの準備として、アングリカン主教の皆様には一連の事前ミーティングにバーチャルでご参加いただくことができます。

手始めとして 2021 年 7 月に、コンファレンスのテーマである「神の世界のための神の教会」について話し合うため、「主教対話」にオンラインで参加いただけるよう主教の皆様をお招きする予定になっております。2022 年第 1 四半期には、さらに活動が予定されています。各主教には月に一度、6 つのセッションに



出席いただけるようお招きする予定です。

ペテロの第一の手紙をテーマとするにあたり、グループでは祈りの時と聖書研究を合わせて、聖職上の経験や出来事について互いにシェアし、急速に変化する世界のニーズに対応できるよう、それがアングリカン・コミュニオンにとってどのような意味を持つかについて話し合います。

「主教対話」は、対面によるコンファレンスに先立って、優先事項と希望についての理解を共通化するとともに、会議プログラムの計画を具体化し、深化させるものです。

このバーチャルミーティングには、アングリカン・コミュニオンの現主教すべての方が参加できます。これらのセッションへの参加登録手続きがこのたび開始され、登録の詳細を記した電子メールがコンファレンスカンパニーから主教の方々に送信されます。ミーティングへの参加は任意です。

ミーティングの詳細は、Emma Ineson 主教が議長を務める Lambeth Conference ワーキンググループが現在検討しているところです。アングリカン・コミュニオンからは様々な能力ある主教の方々がセッション議長やファシリテーターとして実施に向けご尽力いただいています。

Emma 主教は、「Lambeth Conference は、世界中のアングリカン主教らが祈りと親交、対話のために集う 10 年に一度の機会です。2022 年に開催するコンファレンスに向けて、オンラインミーティングを事前に開催することは、我々主教にとって準備の開始点になるとともに、お互いに会って会議のテーマについて話し合う特別な機会となります。主教として日常大変お忙しくされていることと思いますが、コンファレンスに先立つこのミーティングにご参加いただけることを期待しております」と述べています。



Lambeth Conference の CEO である Phil George 氏は、「アングリカン・コミュニオンは多様であり、多くの言語が話されています。コンファレンスチームは、様々な管区の主教が一同に集うことができるよう、世界の異なる時間帯や言語/通訳のことに配慮しつつ各グループを設定するよう現在努力しているところです。コンファレンスに先立ち、この「主教対話」が開催されるのを本当に楽しみにしています」と述べています。

参加方法

「主教対話」の予定と詳細情報は、Lambeth Conference のホームページから入手できます。

次のリンクからご覧ください：

<https://www.lambethconference.org/program/bishops-conversations/>

「主教対話」は、アングリカン・コミュニオンのアングリカン主教全員を対象としています。

登録方法の詳細は、Lambeth Conference のイベント登録チームから各主教に送信される電子メールに記載されています。各主教におかれましては、電子メールの受信の有無をご確認ください。

詳細メールをまだ受信していない場合や再送信をご依頼の場合は、Lambeth Conference チームの次のアドレスまで電子メールでお問い合わせください：

info@lambethconference.org